

初めての方は初めまして。お久しぶりの方はお久しぶりです。サークル『雪待終夜』の鈴響雪冬です。本日は大阪からやってきました。

二〇一九年、岩手から大阪に引越すことになった私にとって、その前年に開催されたCRUSH!55が岩手で参加した最後のイベントです。実に四年ぶりの岩手でのイベントになりました。一応、そのCRUSH!で岩手での参加は最後つもりだったのですが、「大槌町ここは復興最前線」の2018を岩手で頒布し

たいという思いがあり、二〇二〇年の第五回文学フリマ岩手に申し込んでいました。しかし、ご存じのとおり、新型コロナウイルスが猛威を振るい、第五回、第六回と立て続けに開催中止となり、遅れに遅れて今回参加した次第です。時の流れは残酷で、当初の目的である「大槌町ここは復興最前線」はずでに完売してしまいました。

しかし、この度、岩手県にまつわる新しい写真集を発行しました。大槌町の星空写真集、「Lumturo en la nokta ĉielo」です。二〇一五年から二〇一八年にかけて撮影した数百

枚の星空写真から、十九枚を収録した、永久保存版です。地元の人が「星が綺麗」と胸を張って言うことができる大槌の、本気の星空をご堪能ください。

言うなればこれはリベンジマッチです。そしてたぶん、これが最後の岩手でのイベントです。今書いている最中の小説の舞台は岩手ですが、これを岩手で頒布するのは難しそうです。東京に転勤になればあるいは…。思い出した頃に通販サイトを覗いて頂ければと思います。

それではまたどこかのイベントでお目にかかりましょう。皆さんのご健勝をお祈り申し上げます。

小説

洋菓子専門店ショコラに訪れた幾つかのバレンタインの物語 [300円・A5・54P・2007年]

恋い焦がれる男と、恋破れそうな女。バレンタインを控えた2月の初めの頃。路地裏にある小さな洋菓子店ショコラを舞台に、幾つかの恋の物語が動き出す。

黒と髪と彼女たち [300円・A5・54P・2010年]

黒のスクリーンには、移りゆく感情と移りゆく時間、移りゆく風景を模様のように投影されていた。真っ黒な髪を持つ5人と、それを見守る5人と一匹。黒髪好きの貴方に捧げます。

良縁結ぶは神ならず [400円・A5・86P・2013年]

京姫神社。それは、恋の女神、色瀬京姫神を祀る神社。今日もその神社には様々な悩みを抱えた人々がやってくる。ひょんなことから京姫神社に奉仕することになった巫女の楓は、そんな人達の悩みを聞いているうちに居ても立っても居られなくなり、神様に代わって縁を結び始める。

その思いを制服に込めて [200円・A5・42P・2019年]

「この国の未来のために新しい学校の制服を作ってほしい」…魔法の生地を作るぐらいしか出来ない私の元にやってきた依頼は国家ぐるみの無茶ぶりだった。学生時代の遺恨が残る織匠と仕立屋が、共同で制服を作り上げる物語。

※pixivファンタジア Last Saga内連載小説「流浪の裁縫師」自己スピンオフ。

リサイエンス 遼なる風、彩りの音、降りしきる雪 [900円・A5・202P・2006年]ほか

人を好きになって、その人のことを傷つけることになるのなら、自分を傷つけることになるのなら、始めから人のことなんて好きにならなければいい。そうすればもう、辛い思いなんてしなくてすむから。…そんな思いを抱えて生きてきた少年と少女、二人の目の前にある少女は現れた。それはまるで、季節を払拭する颯のように。ある時から止まっていた三人の歯車が急激に動き出す。(3巻まで発行済み。頒布休止中。全4巻を予定)

写真集

Lumturo en la nokta ĉielo ～大槌の星空～ [3000円・B6+・本文40P・2022年]

美しい星空を眺めることができる大槌町の新山展望台を中心に、2015～2018年にかけて撮影した数百枚の星空写真から19枚を選んだベスト盤。いつでも手が届くところに置いておきたくなる星空写真集に仕上がっています。

電子書籍限定作品（紙の本の在庫がない作品）

大槌町 ここは復興最前線 ～震災復興記録写真集2015～ [1800円・A4相当・108P・2016年]ほか

2014年1月から2019年5月にかけて撮影した、およそ2万枚に及ぶ大槌町の復興工事現場の写真から、約1800枚を厳選して4冊の写真集にまとめました。おなじみのBOOTHを初め、国内の主要な電子書籍ストアで配信中。大槌町立図書館、岩手県立図書館で借りることもできます。



最新作の紹介

Lumturo en la nokta ĉielo ～大槌の星空～

岩手県大槌町は星空が綺麗な町です。

そんな星空を活用しようと、いくつかの動きがあります。

例えば、2013年から2014年にかけて、地元高校生により「Starry Night In 大槌プロジェクト」と題して、星空の見学会などが行われました。

2015年に定められた「大槌町景観形成ガイドライン」には「美しい星空が見えるように、最小限の照明にしましょう。」と書かれています。

2021年には安渡町内会が中心になって「星空観察会」が開かれました。

そう、大槌は星空が綺麗なことを守り、育て、アピールしようと動き出した町です。

そしてこれは、そんな大槌の星空を収録した写真集です。

今回のスペース配置

D-11 (エンタメ・大衆小説)

ウェブサイト

<https://snowysnow.sakura.ne.jp/>



SNS

Twitter : [suzuhibiki_yuki](https://twitter.com/suzuhibiki_yuki)



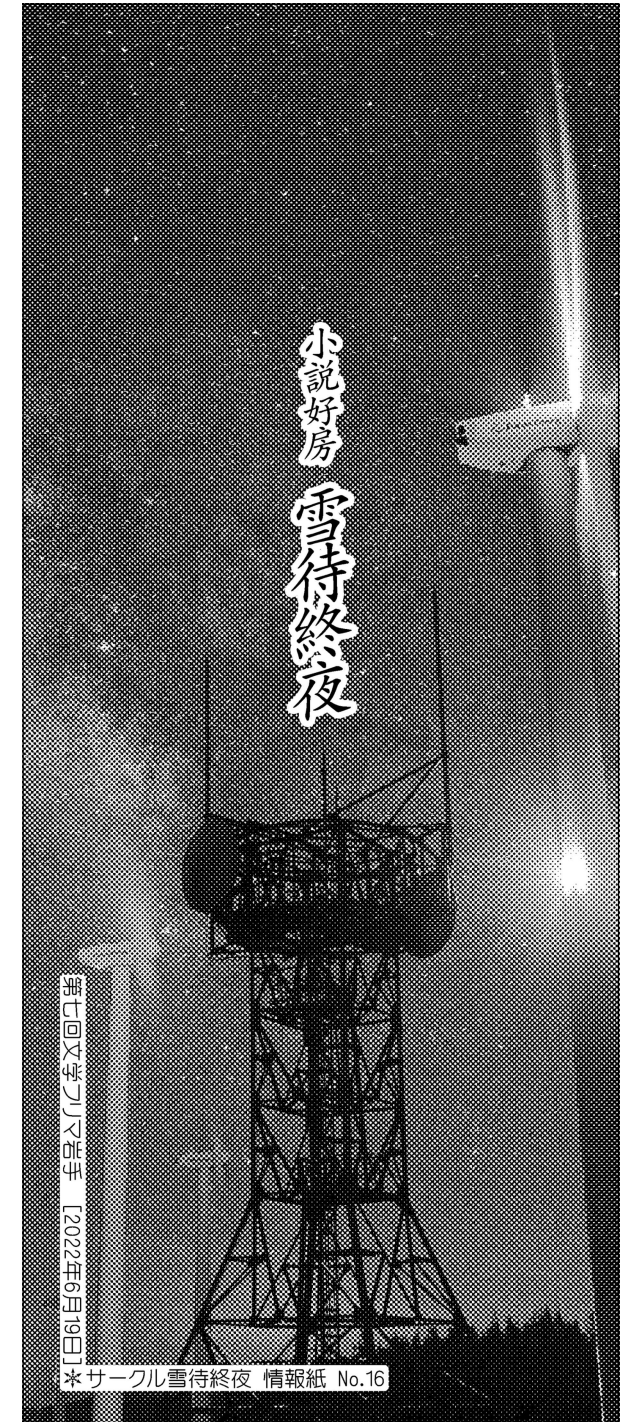
通信販売

<https://yukimati-syuya.booth.pm/>



表紙の写真

2016年6月、岩手県大槌町にて撮影。



小説工房 雪待終夜

第七回文学フリマ岩手 [2022年6月19日]

*サークル雪待終夜 情報紙 No.16